

ロゲイングで奨励賞受賞 全国高校生プレゼン甲子園参加報告

◇期 日 令和5年8月19日(土)

◇場 所 ハピリンホール(福井市)

◇参加者 2年普通科生徒3名



全国高校生プレゼンテーション甲子園とは、テーマについて深く考察し、自分の考えや思いを「伝える」ことで、論理的思考力、表現力、創造力等を養うとともに、互いの発表を通して、プレゼンテーションスキルの向上を図ることを目的として開催されます。第3回の今年の大会テーマが「Well-being(ウェルビーイング)と未来社会-幸せとは何か-」であり、本校の2年普通科SS探究Ⅱの探究活動の内容と関連していたため参加することにしました。本校のチームCHUBU LOCKのメンバーは、全員がロゲイングを企画する班に所属しているので、Well-beingを実現するための具体的なアクションとしてのロゲイングを提案することにしました。

一次審査の動画提出に向け、まずはWell-beingとロゲイングのつながりについて考えました。また、実際にロゲイングにも参加してプレゼンの内容を自分事として言えるようにしました。その結果、一次審査を突破し、北信越・東海のブロック大会に出場することができました。



リモートで実施された二次審査の地域ブロック選抜では質疑応答を行いました。アドリブのためかなり難しかったのですが、一人一人が自分の思いを伝え、予選を突破し決勝に進出することができました。

北信越・東海ブロック代表として臨んだ決勝では、プレゼンの時間が予選よりも長くなるため、内容を再構成しました。具体的には、実際に7月29日に開催したロゲイングの内容を盛り込みました。そうしたことでより説得力のあるプレゼンにすることができたと思います。優勝することはできませんでしたが、ロゲイングの魅力を全国にしっかりと伝えることができ、奨励賞とJTB賞を受賞しました。

プレゼン甲子園は私たちにとって非常に貴重な機会でした。全国規模の大会でプレゼンをする機会はそうないと思います。このプレゼン甲子園で得た貴重な経験を基に、これからの探究活動やその後の生活をより充実させていきたいと考えています。